

上田中央地域協議会だより

平成22年 1月1日発行

発行元：上田中央地域協議会
(事務局) まちづくり協働課
☎22-4100 内線1352

明けましておめでとうございます

地域の皆様には、お健やかに新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。この度、「上田中央地域協議会だより」をお届けするにあたり、当協議会のメンバー並びに活動内容をご紹介します。

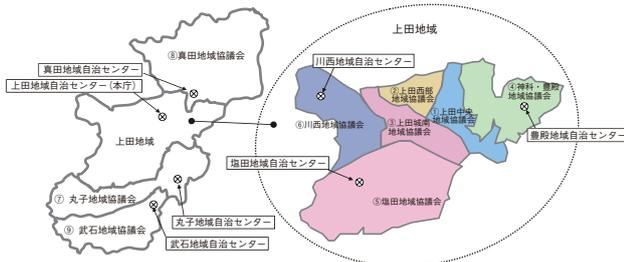
合併以来3年が経過する中、新生上田市の地域内分権をすすめるため、地域課題の解決や地域の個性を生かしたまちづくりに向けて、地域をよく知る自治会、地区連合会の皆さん、地域振興、産業経済、健康福祉、防犯防災、教育文化、自然環境等の各分野で活動頂いている団体の皆さんから選出していただき、また公募にて参加された方を含め20名の委員で構成している協議会であります。

別掲のように、今年度は「歴史的資源である北国街道を保全活用したまちづくり」と、地域の皆様方にご協力頂きましたアンケート結果を踏まえ「生ごみ資源化と活用に関する件」の2件について、行政施策に反映して頂くよう提言してまいりたいと考えております。これら以外にも喫緊の課題はあるかと存じますが、地域の皆様のご意見をお寄せいただければ幸いです。皆様のご理解とご協力をお願いしまして、発刊のごあいさつといたします。

上田中央地域協議会 会長 小林 正幸

「地域協議会」ってなに？

地域協議会対象地区図



平成18年3月、4市町村が合併し新生上田市が誕生しました。旧上田地域は公民館単位の6地域に区分され、第一次上田市総合計画に謳われた地域まちづくり方針の実現に向け、行政と市民の協働によって取組んでいる協議会と考えてください。市の諮問機関として位置づけられ、市長へ様々な提言をすることができます。

「わがまち魅力アップ応援事業」ってなに？

平成20年度からスタートした上田市の補助事業です。市民の皆さんが行う地域の魅力を引出す活動に対して補助金によって支援する事業で、地域協議会がその提案の審査を行います。中央地域では、これまで2年間で15件の応募があり、うち11件が採択となりました。

地域の資源を活かす事業や、昔からの伝統を復活するような、地域のためになる魅力あふれる事業申請をお待ちしております。

なお、詳しくは広報うעד 1/1号をご覧ください。



21年度採択事業 信濃国分寺 連の花を育てる会▲

皆さんの御意見を募集しています！

上田中央地域協議会では、2、3ページに掲載しました課題の解決を目指し、二つの分科会に分かれて協働による視点で調査、研究を進め、活動をしてまいりました。今後、意見書として取りまとめ、市に提出を予定しています。

分科会活動の記事をご覧になって、ご意見などありましたら、右記の方法によりお寄せください。

また、地域課題に関しての全般にわたる御要望、御提案についても募集しています。

提出方法

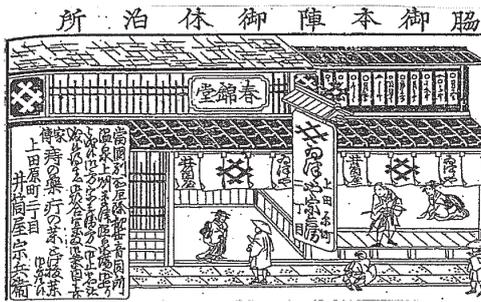
- ◆募集期間 1月4日～1月20日
- ◆提出先等 任意の用紙に氏名、年代、自治会名、意見を記入の上、郵送かFAX、又は中央公民館「意見箱」、まちづくり協働課「意見箱」へ提出してください。
- ◆その他 いただいたご意見は、地域協議会の中で地域の声として協議・検討してまいりたいと考えています。
- ◆問合せ先 市役所まちづくり協働課
TEL 0268-22-0760(中央公民館)
FAX 0268-22-1633(中央公民館)

第1分科会

「歴史的資源を保全・活用したまちづくり」

近年、歴史ある建物が失われてきている一方、いくつかの高層マンションが街中に建てられており、どこにでもある街になってきていると思いませんか。歴史を物語る建物は地域にとって貴重であり、そこに住む人々に地域への愛着を持たせてくれます。そこで、第

一分科会では今に残る北国街道（江戸から中山道を追分に分かれ、善光寺を経て越後につながる江戸期の街道）をテーマに、地域の歴史的資源を守る方策や今後のまちづくりについて検討を重ねてまいりました。その結果は市へ意見書として提出します。



文政十年の原町二丁目の脇本陣御休泊所

同年頃の大宮社前の御休所(茶屋)



- 下塩尻
- 上塩尻
- 秋和
- 生塚
- 新町
- 西脇
- 鎌原
- 紺屋町
- 柳町
- 原町
- 海野町
- 横町
- 常田
- 踏入
- 国分
- 上堀
- 下堀
- 上沢
- 岩下
- 大屋



竹内八十吉作（堀川神社本殿）



海野町本陣問屋跡



踏入の屋並



踏入の井戸

北国街道を歩き、歴史を物語る建物や景観に感動をしながら調査し、同じ街道筋の西部地域協議会とともに学習会も開き研究しました。今となってはもう造れない民家や独特の景観を、貴重な歴史的資源として地域で再確認し合って、まちづくりに活かすことが必要であることを感じました。



蛭沢川



常田の蔵造りの家



格子戸のある岩下の家並



用水が残る岩下の街道

第2分科会 「可燃ごみ減量化問題について」

現在、ゴミ処理施設の建設について検討されていますが、施設ができてごみの排出量はまだまだ減らさなくてはなりません。私たち委員を含めて、ゴミ問題は遠くの話のように考えてしまいがちですが、上田市の人口の2割の人が暮らす中央地域はごみを出す量も他の地域に比べ多いと考え、「可燃ごみ減量化に向けて地域でできる取組みはないだろうか」という身近で重大なテーマに真剣に取り組んでまいりました。

平成21年9月には中央地域の全自治会の皆さんにご協力をいただき、可燃ごみ減量化（生ごみ堆肥化）に関するアンケートを実施しました。回答してくださった皆様には、多くの貴重なご意見をお寄せいただき、皆様のお考えや今後の進め方が見えてまいりました。この場をお借りしてご協力に感謝申し上げます。



生ごみ堆肥化施設見学 (株)ドミノ

実際に堆肥化装置に生ごみを投入し、堆肥になるまでの過程を確認しました。



駒ヶ根市役所視察

既に実行されている「生ごみ循環システム」導入の環境対策課の取組みについて説明を受けました。



講演会出席

「生ごみは宝だ」
～燃やすなんでもつたいない～
堆肥化についての理論と実践について幅広く勉強会に参加しました。
講師：宮沢正和氏

第二分科会の主な活動経過

| | |
|--------|-----------------|
| 20年11月 | 分科会による活動スタート |
| 21年3月 | プレアンケートの実施 |
| 21年5月 | 駒ヶ根市視察 |
| 21年7月 | 講演会の広聴 |
| 21年9月 | 全自治会を対象としたアンケート |
| 21年11月 | アンケート結果集計 |
| 21年12月 | 意見書の検討 |
| 22年1月 | 協議会だよりの発行 |

ご存知ですか？ 「上田市バイオスタウン構想」

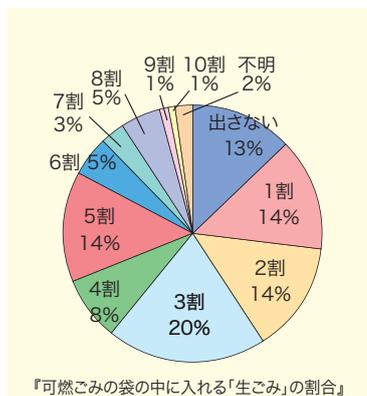
上田市では平成21年3月に、バイオスタウンの実現を目指す宣言をしました。バイオマスとは、動植物から生まれた再生可能な有機性資源のことで、今後、家畜排泄物や生ごみなど、これまで使われてこなかった（捨てられていた）資源を活かして循環型社会の実現に向けて取り組んでいくこととなります。



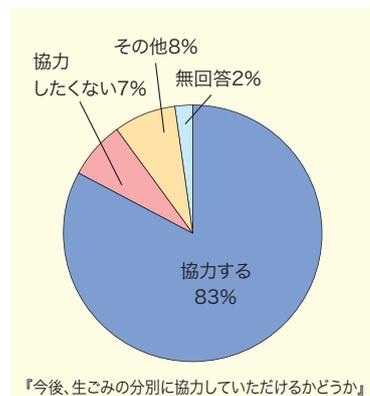
「回収されたアンケート用紙」

平成21年9月16日から実施した「可燃ごみ減量化（生ごみ堆肥化）」に関するアンケートは、皆様のご協力により中央地域全世帯の1割を越える1,310世帯からの回収が実現しました。

アンケート集計結果（一部）



※可燃ごみ袋には平均3.2割の生ごみが混入されていることがわかりました。



※生ごみの分別に協力していただける方は83%となりました。

これまで提出した意見書について

平成18年からスタートした当協議会では、これまでに2件の意見書を市へ提出してまいりました。この2件に関しては現在市で検討中ですが、今後も地域課題や地域資源を活かしたまちづくりに関する提言を行ってまいります。

| | | | | | | |
|-----------|--|--|---|-------|--|---|
| 提出日 件名 | H20.2.15 「ふるさと上田先人館」の創設 | H21.9.8 総合保健センター施設整備に関して | | | | |
| 提言内容 | 「中心市街地の賑わいの創出」と青少年に希望と誇りを与える「ふるさと上田先人館」の創設と観光事業への利活用に関する提言 | 保健センター外構にかかるウォーキング道路の整備に関連し、植栽など樹種選定に関する住民意見の反映についての提言 | | | | |
| 回答要旨 | <table border="1"> <tr> <td>商工課</td> <td>「中心市街地活性化準備室」が設置され中心市街地の活性化にさらに寄与していくよう関係機関と連携しながら進めてまいります。</td> </tr> <tr> <td>文化振興課</td> <td>「旧上田市立図書館」の後利用のあり方も踏まえ、必要性について研究を進めてまいります。</td> </tr> </table> | 商工課 | 「中心市街地活性化準備室」が設置され中心市街地の活性化にさらに寄与していくよう関係機関と連携しながら進めてまいります。 | 文化振興課 | 「旧上田市立図書館」の後利用のあり方も踏まえ、必要性について研究を進めてまいります。 | 健康推進課 <ul style="list-style-type: none"> ・駐車台数260台程度 ・芝生広場 ・周回遊歩道500m これらについてはアウトラインができていますが、植栽する樹木の種類、ベンチの設置等未決定部分については、今後ご意見を賜りながら進めてまいります。 |
| 商工課 | 「中心市街地活性化準備室」が設置され中心市街地の活性化にさらに寄与していくよう関係機関と連携しながら進めてまいります。 | | | | | |
| 文化振興課 | 「旧上田市立図書館」の後利用のあり方も踏まえ、必要性について研究を進めてまいります。 | | | | | |

上田中央地域協議会では、これまで活動してきた協議を踏まえて、年度末までに意見書の提出を予定しています。市政に反映されるよう、より具体的な提案を考えており、最終段階にきています。



中央地域協議会の様子〔市役所講堂〕

平成21年度の現在までの活動実績

- 全体会 9回
- 分科会 9回 (まち歩き、視察研修含)
- 学習会 3回
- リーダー会 1回



第二期委員名簿

〔第一分科会〕

（リーダー）

池田 嘉邦 下堀

浅井 常子 木町

安藤 洋子 北大手町

飯島 裕一 末広町

一之瀬 禮子 上川原柳町

塩入 肇 原町

白石 武夫 大屋

田口 一朗 材木町

中村 彰 大手町

森田 弘行 本町

安井 啓子 新田

小林 正幸 北天神町

〔第二分科会〕

（リーダー）

佐藤 智恵子 北天神町

岡田 恵美子 みすず台北

荻原 寿恵 山口

栗田 たか子 上沢

栗俣 哲郎 上常田

竹田 和徳 材木町

宮本 智夫 新田

山極 規恭 松尾町

小林 正幸 北天神町

編集後記

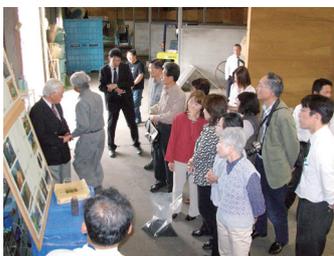


◀西部地域協議会との合同学習会 岩下の太鼓岩▶



初めての試みですが、地域協議会のことを少しでも知っていただけることを願って作成しました。

私もその一人ですが、中央地域にはまだまだ皆さんに知られていないことがたくさんあります。今後も協議会の活動をお知らせするとともに、地域の魅力をお伝えしていきたいと思ひます。



◀生ごみ堆肥化施設視察 常田の毘沙門堂見学▶

